

科目名		時間数(90分)				
統計学2 - AIで使える統計学-		講義	演習	実習	合計	
		12		3	15	
科目概要	統計の基本的な概念や用語を学び、プログラミング実習を通じて統計手法活用の実践力を養う。					
学習到達目標	統計の概念を数式やPythonのプログラミングとともに理解し、統計手法を現実の問題解決で活用できるようになる。また、統計とAIとの関係性についても理解を深めてAIエンジニアとしての素養を身につける。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	AIと統計学		11	実習(2)回帰分析2	
	2	データの捉え方(1)		12	AIを実現する手法(1)	
	3	データの捉え方(2)		13	AIを実現する手法(2)	
	4	実習(1)データの集計と可視化		14	まとめ	
	5	確率の基本		15	科目試験	
	6	確率分布				
	7	標本調査				
	8	統計的検定				
	9	回帰分析				
	10	実習(2)回帰分析1				
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	統計リテラシー		noa 出版		
	副教材	配布プリント (AI 関連部分)				
		実習用配布教材				
		その他補助資料				
実習環境	Microsoft Excel 2013 以降(2016 推奨)					
	Jupyter Notebook (Python プログラミング環境)					
目標資格	資格名			実施団体		
	なし					
成績評価方法	科目試験			<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		
	平常点(確認問題、実習の成果)					
科目方針	<p>本科目は、チームティーチング(TT)形式として、各校講師が主体となってビデオコンテンツ(VC)を活用した授業を行う。各単元は、講義→プログラミング実習→確認問題の流れを基本とし、VCで提供されている部分であっても各校講師が独自に解説・実演を行ってもよい。</p> <p>プログラミング実習は、Pythonの経験がある(科目「Python」履修済み)が望ましいが、Python未学習であっても実践編VCでの講師の入力操作を参考にすれば(同じように入力していけば)、統計を理解するうえで必要な最低限のコーディングは可能である。</p>					